

1. 水 質

1. 調査工数

1.1	重金属（銅、亜鉛、鉛、カドミウム） 〈JIS K 0102 52, 53, 54, 55 フレーム原子吸光法〉	2-1-4
1.2	シアン化合物〈JIS K 0102 38.2 ピリジン - ピラゾロン吸光光度法〉	2-1-6
1.3 (1)	有機りん〈JIS K 0102 31.1.3 ナフチルエチレンジアミン吸光光度法 (アベレル - ノリス法)〉	2-1-8
1.3 (2)	有機りん〈JIS K 0102 31.1.2 ガスクロマトグラフ法〉	2-1-10
1.3 (3)	有機りん（メチルジメトン）〈環境庁告示第 64 号（昭和 49 年） 付表 2 薄層クロマトグラフ吸光光度法〉	2-1-12
1.4	六価クロム〈JIS K 0102 65.2.1 ジフェニルカルバジド吸光光度法〉	2-1-14
1.5	ひ素〈JIS K 0102 61.1 ジエチルジチオカルバミド酸銀吸光光度法〉	2-1-16
1.6	総水銀〈環境庁告示第 59 号（昭和 46 年）付表 1 還元気化原子吸光法〉	2-1-18
1.7	アルキル水銀〈環境庁告示第 59 号（昭和 46 年） 付表 2 ガスクロマトグラフ ECD 法〉	2-1-20
1.8	PCB（ポリ塩素化ビフェニル）〈環境庁告示第 59 号（昭和 46 年） 付表 3 ガスクロマトグラフ ECD 法〉	2-1-22
1.9	水素イオン濃度（pH）〈JIS K 0102 12.1 ガラス電極法〉	2-1-24
1.10	生物化学的酸素要求量（BOD）〈JIS K 0102 21 ウィンクラー・ アジ化ナトリウム変法〉	2-1-26
1.11	化学的酸素要求量（COD _{Mn} ）〈JIS K 0102 17 100℃過マンガン酸カリウム法〉	2-1-28
1.12	浮遊物質（SS）〈環境庁告示第 59 号（昭和 46 年）付表 8 GFP 法〉	2-1-30
1.13	ノルマルヘキサン抽出物質含有量〈環境庁告示第 64 号（昭和 49 年） 付表 4 液・液抽出重量法〉	2-1-32
1.14	全クロム〈JIS K 0102 65.1.1 ジフェニルカルバジド吸光光度法〉	2-1-34
1.15	ふっ素〈JIS K 0102 34.1 ランタン - アリザリンコンプレキソン吸光光度法〉	2-1-36
1.16	大腸菌群数〈厚生省、建設省令第 1 号（昭和 37 年）別表第 1 計数法〉	2-1-38
1.17	全りん〈JIS K 0102 46.3.1 ペルオキシ二硫酸カリウム分解法及び JIS K 0102 46.1.1 モリブデン青（アスコルビン酸還元）吸光光度法〉	2-1-40
1.18 (1)	全窒素〈JIS K 0102 45.2 紫外吸光光度法〉	2-1-42
1.18 (2)	全窒素〈JIS K 0102 45.3 硫酸ヒドラジニウム還元法〉	2-1-44
1.18 (3)	全窒素〈JIS K 0102 45.4 銅・カドミウムカラム還元法〉	2-1-46
1.19	溶存酸素（DO）〈JIS K 0102 32.1 ウィンクラー・アジ化ナトリウム変法〉	2-1-48
1.20	フェノール類〈JIS K 0102 28.1 2-アミノアンチピリン吸光光度法〉	2-1-50
1.21	鉄（溶解性鉄）〈JIS K 0102 57.2 フレーム原子吸光法〉	2-1-52
1.22	マンガン（溶解性マンガン）〈JIS K 0102 56.2 フレーム原子吸光法〉	2-1-54
1.23	ニッケル〈JIS K 0102 59.2 フレーム原子吸光法〉	2-1-56
1.24	アルミニウム〈JIS K 0102 58.2 フレーム原子吸光法〉	2-1-58
1.25	セレン〈JIS K 0102 67.1 3,3'-ジアミノベンジジン吸光光度法〉	2-1-60

1.26	一般細菌〈JIS K 0101 72.2 培養法〉	2-1-62
1.27	残留塩素〈JIS K 0102 33.1 オートリジン比色法〉	2-1-64
1.28	塩素イオン〈上水試験方法VI-2 3.3 モール法〉	2-1-66
1.29	過マンガン酸カリウム消費量〈上水試験方法VI-1 17.2 酸性法〉	2-1-68
1.30	よう素消費量〈厚生省, 建設省令第1号(昭和37年)別表第2 滴定法〉	2-1-70
1.31	懸濁物質の強熱残留物〈JIS K 0102 14.4.1 重量法〉	2-1-72
1.32	全蒸発残留物〈JIS K 0102 14.2 重量法〉	2-1-74
1.33	懸濁物質の強熱減量〈JIS K 0102 14.5 重量法〉	2-1-76
1.34	MLSS〈下水試験方法3.6.1 遠心分離法〉	2-1-78
1.35	界面活性剤(陰イオン界面活性剤) 〈JIS K 0102 30.1.1 メチレンブルー吸光光度法〉	2-1-80
1.36	酸消費量(pH4.8)〈JIS K 0101 13.1 滴定法〉	2-1-82
1.37	酸消費量(pH8.3)〈JIS K 0101 13.2 滴定法〉	2-1-84
1.38	アルカリ消費量(pH8.3)〈JIS K 0101 14.1 滴定法〉	2-1-86
1.39	全硬度〈JIS K 0101 15.1.1 キレート滴定法〉	2-1-88
1.40	マグネシウム〈JIS K 0102 51.1 キレート滴定法〉	2-1-90
1.41	硫酸イオン〈JIS K 0102 41.1 クロム酸バリウム吸光光度法〉	2-1-92
1.42	全シリカ〈JIS K 0101 44.3.1 炭酸ナトリウム融解-吸光光度法〉	2-1-94
1.43	カルシウム〈JIS K 0102 50.1 キレート滴定法〉	2-1-96
1.44	ナトリウム〈JIS K 0102 48.1 フレーム光度法〉	2-1-98
1.45	有機体炭素(TOC)〈JIS K 0102 22.1 燃焼酸化-赤外線式 TOC 分析法〉	2-1-100
1.46	色度〈JIS K 0101 10.1 標準液比較法〉	2-1-102
1.47	濁度〈JIS K 0101 9.1 視覚濁度 標準液比較法〉	2-1-104
1.48	電気伝導率〈JIS K 0101 12 電気伝導度計使用〉	2-1-106
1.49	透視度〈JIS K 0102 9 透視度計使用〉	2-1-108
1.50	アンモニウムイオン〈JIS K 0102 42.1 蒸留後 42.2 インドフェノール青吸光光度法〉	2-1-110
1.51	亜硝酸イオン〈JIS K 0102 43.1.1 ナフチルエチレンジアミン吸光光度法〉	2-1-112
1.52	硝酸イオン〈JIS K 0102 43.2.1 還元蒸留・ インドフェノール青吸光光度法〉	2-1-114
1.53	ケルダール窒素〈下水試験方法2.29.2 滴定法〉	2-1-116
1.54	有機体窒素〈JIS K 0102 44.1 及び 44.2 ケルダール分解- インドフェノール青吸光光度法〉	2-1-118
1.55	全窒素〈JIS K 0102 45.1 総和法〉	2-1-120
1.56	りん酸イオン〈JIS K 0102 46.1.2 モリブデン青 [塩化すず(II)還元] 吸光光度法〉	2-1-122
1.57	トリクロロエチレン〈JIS K 0125 5.5 溶媒抽出・ ECD ガスクロマトグラフ法〉	2-1-124

1.58	テトラクロロエチレン〈JIS K 0125 5.5 溶媒抽出・ ECD ガスクロマトグラフ法〉	2-1-126
1.59	1,1,1-トリクロロエタン〈JIS K 0125 5.5 溶媒抽出・ ECD ガスクロマトグラフ法〉	2-1-128
1.60	トリハロメタン類〈JIS K 0125 5.5 溶媒抽出・ ECD ガスクロマトグラフ法〉	2-1-130
1.61 (1)	六価クロム〈JIS K 0102 65.2.2 フレーム原子吸光法〉	2-1-132
1.61 (2)	六価クロム〈JIS K 0102 65.2.3 電気加熱原子吸光法〉	2-1-134
1.61 (3)	六価クロム〈JIS K 0102 65.2.4 ICP 発光分析法〉	2-1-136
1.61 (4)	六価クロム〈JIS K 0102 65.2.5 ICP 質量分析法〉	2-1-138
1.62 (1)	鉛及びカドミウム〈JIS K 0102 54.2・55.2 電気加熱原子吸光法〉	2-1-140
1.62 (2)	鉛及びカドミウム〈JIS K 0102 54.3・55.3 ICP 発光分析法〉	2-1-142
1.62 (3)	鉛及びカドミウム〈JIS K 0102 54.4・55.4 ICP 質量分析法〉	2-1-144
1.63 (1)	塩素化炭化水素類及びベンゼン〈JIS K 0125 5.1 P&T-GC-MS 法〉	2-1-146
1.63 (2)	塩素化炭化水素類及びベンゼン〈JIS K 0125 5.2 HS-GC-MS 法〉	2-1-148
1.63 (3)	塩素化炭化水素類及びベンゼン〈JIS K 0125 5.3 P&T-GC 法〉	2-1-150
1.64 (1)	塩素化炭化水素類〈JIS K 0125 5.5 溶媒抽出-GC 法〉	2-1-152
1.64 (2)	塩素化炭化水素類〈JIS K 0125 5.4 HS-GC 法〉	2-1-154
1.65 (1)	シマジン及びチオベンカルブ 〈環告 59 号付表 5 第 2 溶媒抽出-GC 法(1) フロリジル法〉	2-1-156
1.65 (2)	シマジン及びチオベンカルブ 〈環告 59 号付表 5 第 2 溶媒抽出-GC 法(2) シリカゲル法〉	2-1-158
1.65 (3)	シマジン及びチオベンカルブ 〈環告 59 号付表 5 第 2 固相抽出-GC 法(1) フロリジル法〉	2-1-160
1.65 (4)	シマジン及びチオベンカルブ 〈環告 59 号付表 5 第 2 固相抽出-GC 法(2) シリカゲル法〉	2-1-162
1.65 (5)	シマジン及びチオベンカルブ 〈環告 59 号付表 5 第 1 溶媒抽出-GC-MS 法(1) フロリジル法〉	2-1-164
1.65 (6)	シマジン及びチオベンカルブ 〈環告 59 号付表 5 第 1 溶媒抽出-GC-MS 法 (2) シリカゲル法〉	2-1-166
1.65 (7)	シマジン及びチオベンカルブ 〈環告 59 号付表 5 第 1 固相抽出 - GC-MS 法(1) フロリジル法〉	2-1-168
1.65 (8)	シマジン及びチオベンカルブ 〈環告 59 号付表 5 第 1 固相抽出 - GC-MS 法(2) シリカゲル法〉	2-1-170
1.66 (1)	チウラム〈環告 59 号付表 4 溶媒抽出-高速液体クロマトグラフ法〉	2-1-172
1.66 (2)	チウラム〈環告 59 号付表 4 固相抽出-高速液体クロマトグラフ法〉	2-1-174